

平成 30 年度官民協働海外留学支援制度
 ～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～「地域人材コース」
 事業計画書（記入要領）

1. 基本情報 【2枚以内】

地域協議会名称	新たに組織を立ち上げる場合は新組織の名称を、既存の組織がプログラムを実施する場合にはその組織の名称を記入してください。	法人格の有無(※)	有 / 無
プログラム名称 (30字以内)	プログラムの目的・テーマ等を反映する分かりやすい名称としてください		
地域協議会代表者	氏名:		
	役職名:		
事務局所在地			
連絡先	担当者名		
	所属		
	電子メールアドレス		
	電話番号		
事業実施期間	平成 年度 ～ 平成 年度 通常は、「平成 30 年度～平成 32 年度」となります。		
備考	「法人格の有無」で「無」を選択された場合は、今後の取得の予定について備考欄に記入してください		

※地域協議会が法人格を持つ組織又は法人格を持つ団体内に事務局が設置された組織であれば「有」、そうでない場合は「無」を選択してください

2. 地域事業の目的及び中長期的戦略 【2枚以内】

(1) 地域として本事業に応募した理由・背景

地域として抱えている課題、グローバル人材の需要状況、等

(2) 地域事業を通して達成したい目的・目標

育成したいグローバル人材像、強化したい分野、目指したい産学官の姿、等

(3) (3年間の支援期間終了後も含めて)地域事業を自立化・発展・継続させるための中長期的戦略

(ア) 実施体制

(イ) 運営経費の拠出・管理

(ウ) プログラムの開発・実施

(エ) その他・特記事項

帰国済み学生の活用方法(コミュニティ組成等)についても記入してください。

(4) 地域事業の成果の測定・評価方法

地域として達成したい目的・目標に対する達成度合いや成果をどう測り、評価するかについて、想定される方法を記入してください。

①事業評価:

定性的評価(地域の産官学の連携度合い等)及び定量的評価(地域産業の活性化につながる指標や年度ごとに測定可能な指標(応募者数、留学者数、参画企業数、地域内就職者数))両面による評価方法と達成基準を設定してください。

②人物育成評価:

派遣留学生の度合い(プログラム実施前後の変化)に関する検証可能な評価方法を設定してください。個別にフォローし、成長度合いを把握する場合でも、確認するポイントを記載してください。

【検討の観点】

- ・何を達成すると、地域にとって事業継続のインセンティブになるのか
- ・どのような工夫でそれを達成するつもりなのか
- ・特徴(売り)や課題は何か

3. 実施体制の整備【4枚以内】

(1) 地域協議会の運営体制

地域協議会の役割として規定されている業務を適切に遂行するため、産学官がどのように連携し、どのような体制で運営・実施するのか、事務局の体制を含めて記入してください。図などの形式は問いません。
また、どの組織が法人格を持つのか、明記するようにしてください。

(2) 地域協議会の構成員一覧(※基礎情報は様式6に記入のこと)

(ア) 地域企業・経済団体

参画する企業の社名及び業種を記入してください。

(イ) 高等教育機関

参画する高等教育機関名及び担当部署を記入してください。

(ウ) 地方公共団体

参画する地方公共団体及び担当部署を記入してください。

(エ) その他

その他参画する団体及び主な業態・業種を記入してください。

(3) 配置予定地域コーディネーターのプロフィール・活動実績等(複数可)

氏名		性別	
所属		役職名	
本事業における 役割・勤務形態等	<p>・担当するプログラムは何か、(留学(海外大学、海外インターンシップ等)、地域企業でのインターンシップ、事前オリエンテーション・事後報告会)</p> <p>・どれくらい関わるのか。</p>		
経歴			
活動実績	<p>・留学プログラム・事業の企画・運営・コーディネーター、</p> <p>・インターンシッププログラム事業の企画・運営・コーディネーター、</p> <p>・人材育成プログラム・事業の企画・運営</p> <p>など、本事業における地域コーディネーターの役割に類似した活動の実績についてなるべく具体的に記入してください。活動内容について参考となるような資料があれば、添付してください。</p>		
資格等(任意)	<p>地域コーディネーターの業務遂行に当たって活用できる資格等を持っている場合は、記入してください。</p>		

4. 資金の確保・管理【7枚以内】

(1) 奨学金等・運営経費の収支計画

(ア) 平成 30 年度の事業実施経費

(単位：円)

③経費総額	経費総額の内訳	
	① 奨学金等	② 運営経費
③=①+②の合計額	①(1)~(4)の合計額	②(1)~(11)の合計額
経費区分	金額	積算内訳及び根拠
①奨学金等	(1)~(4)の 合計額	・各経費の算出根拠及び計算式を記載してください ・奨学金等の内訳については、本制度の募集要項にしたがって記載してください。
(1)奨学金	〇〇〇	@〇〇〇円×〇人×〇月
(2)留学準備金 (往復渡航費)	〇〇〇	@〇〇〇円×〇人
(3)留学準備金(事前・事後研修参加費※)	〇〇〇	@〇〇〇円×〇人×2回 @〇〇〇円×〇人
(4)授業料	〇〇〇	
②運営経費	(1)~(11)の 合計額	・各経費の算出根拠を以下の計算式を参考に記載してください。 ・支出を予定していない項目については、0円としてください。
(1)消耗品費	〇〇〇	@〇〇〇円×〇月or〇回or〇人
(2)人件費	〇〇〇	
(3)謝金	〇〇〇	
(4)旅費	〇〇〇	
(5)業務委託費	〇〇〇	
(6)印刷製本費	〇〇〇	(同上)
(7)会議費	〇〇〇	
(8)通信運搬費	〇〇〇	
(9)支払賃借料	〇〇〇	
(10)広告宣伝費	〇〇〇	
(11)雑費	〇〇〇	
合計		

※機構が実施する事前・事後研修に参加するための国内旅費の一部(以下同じ)

拠出金の内訳

(単位: 円)

拠出元		経費別	
		奨学金等	運営経費
地域	企業	地域拠出合計額の2分の1以上	
	地方公共団体		
	高等教育機関		
	その他		
	地域拠出合計		
日本学生支援機構		奨学金等 (事前・事後研修参加費を除く) ○○○	○○○
		地域が拠出する奨学金等(1,200万円を上限とする奨学金+往復渡航費+授業料)と同額	地域が拠出する運営経費と同額
		事前・事後研修参加費 ○○○	※機構が補助する奨学金等(事前・事後研修参加費を除く)の金額の10分の3を上限とする
合計			

(イ) 平成 31 年度の事業実施経費(予定)

(単位: 円)

③経費総額		経費総額の内訳	
		① 奨学金等	②運営経費
③=①+②の合計額		①(1)~(3)の合計額	②の合計額
経費区分	金額	積算内訳及び根拠	
①奨学金等	(1)~(3)の合計額	各経費の算出根拠及び計算式を記載してください。	
(1)奨学金	〇〇〇	@〇〇〇円×〇人×〇月	
(2)留学準備金	〇〇〇	@〇〇〇円×〇人×2回(事前・事後研修参加費※) @〇〇〇円×〇人(往復渡航費)	
(3)授業料	〇〇〇	@〇〇〇円×〇人	
②運営経費	〇〇〇	内訳及び根拠(算出のもととなる計算式)を示してください。	
合計			

拠出金の内訳

(単位: 円)

拠出元		経費別	
		奨学金等	運営経費
地域拠出	企業	地域拠出合計額の3分の2以上	
	地方公共団体		
	高等教育機関		
	その他		
	地域拠出合計		
日本学生支援機構		奨学金等 (事前・事後研修参加費を除く) 〇〇〇	〇〇〇
		地域が拠出する奨学金等(1,200万円を上限とする奨学金+往復渡航費+授業料)と同額	地域が拠出する運営経費と同額 ※機構が補助する奨学金等(事前・事後研修参加費を除く)の金額の10分の1を上限とする
		事前・事後研修参加費 〇〇〇	
合計			

(ウ) 平成 32 年度の事業実施経費(予定)

(単位: 円)

③経費総額		経費総額の内訳	
		② 奨学金等	②運営経費
③=①+②の合計額		①(1)~(3)の合計額	②の合計額
経費区分	金額	積算内訳及び根拠	
①奨学金等	(1)~(3)の合計額	各経費の算出根拠及び計算式を記載してください。	
(1)奨学金	〇〇〇	@〇〇〇円×〇人×〇月	
(2)留学準備金	〇〇〇	@〇〇〇円×〇人×2回(事前・事後研修参加費※) @〇〇〇円×〇人(往復渡航費)	
(3)授業料	〇〇〇	@〇〇〇円×〇人	
②運営経費	〇〇〇	内訳及び根拠(算出のもととなる計算式)を示してください。	
合計			

拠出金の内訳

(単位: 円)

拠出元		経費別	
		奨学金等	運営経費
地域拠出	企業	地域拠出合計額の3分の2以上	
	地方公共団体		
	高等教育機関		
	その他		
	地域拠出合計		
日本学生支援機構		奨学金等 (事前・事後研修参加費を除く) 〇〇〇 地域が拠出する奨学金等(1,200万円を上限とする奨学金+往復渡航費+授業料)と同額 事前・事後研修参加費 〇〇〇	〇〇〇 地域が拠出する運営経費と同額 ※機構が補助する奨学金等(事前・事後研修参加費を除く)の金額の10分の1を上限とする
合計			

(2) 奨学金等・運営経費の管理の流れ

奨学金等及び運営経費の拠出、受入、支給の担当及び流れの概念図を記入してください。

(3) 奨学金等の寄附金募集状況

(ア) 申請日現在の状況

寄附金募集に関してこれまで行った活動、企業等の反応、確約された・される見込みのある寄附金額等について記入してください。

(イ) 第2次審査に向けた寄附金募集のスケジュール・活動内容

今後どのようにして寄附金募集活動を行う予定か、記入してください。

5.独自プログラムの設計【枚数制限なし】

(1) プログラムの概要

事前オリエンテーション、壮行会、留学、事後報告会、事前・事後インターンシップ全体のコンセプト、派遣留学生に与えられるミッション、活動内容等。図などを用いてもかまいません。

(2) プログラムの対象となる学生

対象となる学生の要件及び求める人材像について、日本代表プログラムにて規定されているものは満たした上で、さらに地域独自の項目を追加することができます。

【検討すべき観点】

・対象となる学生:

-地域の大学等に所属する学生だけでなく、地域外の大学等に所属している学生でも参加可能か(Uターン、Iターン等応募の可否)

-特定の専攻や分野の学生に限定するか

・求める人材像:

-地域事業の目的を踏まえて、どのような人物を育成したいのか

(3) プログラムを通じて育成したい学生像及び学生に期待する成果

(2)の学生が、(1)を通してどのような学生に成長し、どのような成果を出してほしいのか、地域協議会として目指すものを記入してください。

【検討すべき観点】

・プロジェクトの発展に、何がもっとも重要だと考えているのか

・どのような学生を育成することが企業等のインセンティブになるのか

・どのような工夫でそれを達成しようと考えているのか

(4) プログラムの内容

以下の点を踏まえ検討してください。

- ・学生の主体性を引き出せる内容(地域が設計する部分と、学生が主体的に検討する必要がある部分を明確に記載してください。)
- ・留学と国内インターンシップに連動性があり、プログラムを通じて総合的に効果が見込める内容(適宜、地域コーディネーターによるフォローアップなど学生の成長を促すための仕組みを盛り込む。)
- ・留学と国内インターンシップにおいて、具体的な企業名等を挙げて内容を明確化する
- ・派遣留学生在が地域に定着したくなるような仕組み、内容

(ア) 留学プログラム

① 目的

② 概要

対象となるテーマ(産業、分野)を記入してください。

海外留学の行き先、受入期間と活動内容(実践活動を含む)を記入してください。

(イ) 事前オリエンテーション・事後報告会

① 目的

② 概要

(ウ) 事前・事後インターンシップ

① 目的

② 概要

国内インターンシップの受入先、学習課題、期間等を記載してください。

(5) 第9期学生派遣(平成30年度後期)までの暫定スケジュール

(ア) 本申請書提出後～第2次審査まで

プログラムの設計について、第2次審査に向けてどのような準備・活動を行う予定か記入してください。

(イ) 採択以降～学生派遣まで

採択が決まった場合、学生の募集を開始するまでにどのような準備・活動を行う予定か記入してください。

6. 地域協議会の構成員に関する基礎情報及び活動実績 【枚数制限なし】

(1) 地方公共団体

地方公共団体名	
所在地	
本事業担当部署	
本事業担当者名及び 連絡先	
留学及びインターンシップ 事業に関する過去の実績	

(2) 地域企業・経済団体(参加企業・団体それぞれについて記載してください)

企業等名			
本社所在地			
代表者名			
事業内容			
設立年月日		資本金	
従業員数			
本事業担当部署			
担当者名及び連絡先			
当該地域内の 事業所所在地			
海外での事業展開・ 海外拠点の設置場所			
海外拠点における従業員数			
うち日本から派遣した駐在員数			
過去 3 年間に受け入れ たインターンシップ学生 の数	国内事業所		
	海外拠点		
	インターンシップ活動概要		

(3) 高等教育機関(参加機関それぞれについて記載してください)

教育機関名		学生数	
教育機関所在地			
本事業担当部署			
担当者名及び連絡先			
平成 28 年度 1 年間に海外留学した学生の人数			
うち交流協定に基づいて留学した学生の人数			
平成 28 年度 1 年間に受け入れた留学生数(短期受入れ)			
うち交流協定に基づいて受け入れた留学生の人数			
<p>平成 28 年度 1 年間で行ったグローバル人材育成の取り組みについて これまでの取り組み内容、実績、成果について、ご自由にお書きください。</p>			
<p>平成 28 年度 1 年間で行ったインターンシップ(国内・海外)事業について これまでの取り組み内容、実績、成果について、ご自由にお書きください。</p>			

7. 本制度に関する御質問、御要望、求めたいサポート等【任意、1枚以内】

第2次審査、及び事業の実施に向けたご質問・ご要望等、御意見がありましたらこちらに記入してください。
形式は問いません。また、公募の募集期間中も質問を受け付けています。